

きゅうきじしょうがっこうほうあんてん
旧木慈小学校奉安殿

所在地：大島郡瀬戸内町木慈

構造規模：RC造平屋建，面積 3.7 m²，基壇付

竣工：昭和 10（1935）年

旧校内に西面して建ち，御真影と教育勅語を奉安していた。高欄付の基壇上にあり，鉄筋コンクリート造，切妻造，平入で，軒は一軒疎垂木，破風に懸魚^{げぎよ}，棟に千木と堅男木をつける。四隅に角柱を型取り，壁面は洗い出し仕上げとする。神社建築を範とした奉安殿。

登録有形文化財 46-0031 平 18.8.3 登録

登録基準：造形の規範となっているもの



かごしまだいがくそうごうけんきゅうはくぶつかんじょうせつてんじしつ
鹿児島大学総合研究博物館常設展示室

所在地：鹿児島市郡元 1-21-24

構造規模：RC造 2 階建，面積 105 m²

竣工：昭和 3（1928）年 / 平成 15（2003）年改修

敷地の北東方に位置し，北面して建つ。間口 11 m，奥行 9 m，鉄筋コンクリート造 2 階建とする。前身の鹿児島高等農林学校の図書館書庫として建てられた建物で，学校建築における初期の鉄筋コンクリート建造物として貴重である。

登録有形文化財 46-0032 平 18.10.18 登録

登録基準：造形の規範となっているもの



なんしゅうじんじやでんとう
南洲神社電燈

所在地：鹿児島市上竜尾町 2-1

構造規模：鉄製 2 基，高 4.4 m

竣工：大正 2（1913）年

南洲神社拜殿の参道，石段を登った両脇に一对立つ。高さ 4.4 m の鑄鉄製で，柱脚は六角形の断面，柱頭は六方に開いた花卉状で飾り，各接合部には繰形^{くりがた}などの装飾を付ける。近代日本の礎となった旧集成館が製造した数少ない遺構である。

登録有形文化財 46-0033 平 18.10.18 登録

登録基準：造形の規範となっているもの



ひさつせんおおすみよこがわえきえき
JR 肥薩線大隅横川駅駅舎

所在地：霧島市横川町中ノ 39-1

構造規模：木造平屋建，瓦葺，面積 134 m²

竣工：明治 36（1903）年

桁行 18 m，梁間 7 m，木造平屋建，切妻造，平入で，南半に待合，北半に事務室を配し，東側にはプラットホーム上屋を付ける。同年代の同沿線駅舎と平面形式を同じくし，同時に多くの施設を必要とする鉄道建設の性格を表し，当時の近代化の一面が窺える。

登録有形文化財 46-0034 平 18.10.18 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの

